

2022年10月



山形全研ニュース 第6号



皆様お加減いかがでしょうか。秋も深まり、山形流の言い方なら「芋煮会シーズン真っただ中です」。また、いよいよ山形全研まで一か月を切りました。皆さんと会場・オンラインでお会いできる日も近くなりました。今回はシンポジウムのご紹介です。

シンポジウム

「安心して語ることができる場の役割について考える」

シンポジスト

土田直子さん・土田達夫さんご夫妻(妻が本人)

若年性認知症の方本人の「つどい」参加者

工藤美恵子さん

コロナ禍における「つどい」の現状から 家族の会世話人「つどい」運営者

辺見妙子さん NPO 法人青空保育たけの子

福島原発事故に伴う帰還困難に伴うピアサポート活動から 当事者かつ支援者

梅津真由美さん 難病カフェ in 庄内

難病当事者の活動から 難病カフェ主催者かつ難病当事者

コメンテーター

川勝 忍さん 福島県立医科大学・会津医療センター・教授

コーディネーター

熊坂 聡さん 宮城学院女子大学前特任教授

会場内では展示コーナーとして全国各地の「つどい」ポスターを紹介します。

山形県ってどこにあるの？

特別山形秋のグルメの王道 芋煮会

あなたは醤油派？味噌派？

山形秋のグルメと言えは何ととっても芋煮会です。芋煮会は2種類の味があります。村山・最上・置賜は牛肉の醤油味、庄内は豚肉の味噌味があります。どっちが好みでしょうか？



しょうゆ味 牛肉を使います



みそ味 豚肉を使います



レシピはインターネットなどで公開しておりますので、ぜひ秋の山形グルメをお楽しみください。

公益社団法人 認知症の人と家族の会 山形県支部

事務局 〒990-0021

山形県山形市小白川 2 丁目 3-31

電話 023-687-0387

山形県総合社会福祉センター内

FAX 023-687-0397

e-mail kazokunokai@camel.plala.or.jp



山形全研動画メ
ッセージはこちら
から！